

標準委員会 システム安全専門部会 炉心燃料分科会  
第3回 (S1SC3) 議事録

日 時： 2010年7月9日(金) 13:30~16:50

場 所： 東京都 日本原子力技術協会 C、D 会議室

出席者： 阿部(弘)主査、馬場副主査、矢野幹事、巻上(阿部(守)BWR 幹事代理)、  
西川 PWR 幹事、有田委員、岩本委員、加藤委員、北島委員、杉山委員、  
関委員、玉置委員、土内委員、長谷川委員、竹内(久持委員代理)、  
北嶋(福山委員代理)、計 16 名

常時参加者： 大平、河井、高野、平川、中島、吉村

(敬称略)

配布資料：

- S1SC3-1 第2回分科会議事録(案)
- S1SC3-2 人事について(案)
- S1SC3-3 システム安全合同タスクについて
- S1SC3-4-1 LUA実施に先立つ安全評価の考え方について
- S1SC3-4-2 LUA規格の骨子案
- S1SC3-5-1 米国 North Anna 炉における Framatom ANP 燃料(M4, M5)の LTA 計画(1)
- S1SC3-5-2 North Anna 2号での照射延長 LTA 安全評価の内容について
- S1SC3-5-3 North Anna における LUA の評価方法

### 議事及び主な質疑応答

#### 1 出席者確認

幹事より出席者数を確認し、本分科会の定足数を満たすことが報告された。

#### 2 資料確認

幹事より議事次第に基づき、配布資料の確認を行った。

#### 3 前回議事録(案)の確認について (S1SC3-1)

幹事より、第2回議事録(案)について報告され、承認された。

#### 4 人事について(S1SC3-2)

幹事より資料 3-2に基づき、以下の委員及び常時参加者の交代が報告され、承認された。

- ①退任委員                      阿部 守康
- ②新任委員                      巻上 毅司

③登録（常時参加者） 吉村 邦広

## 5 システム安全合同タスクグループの状況報告 (S1SC3-3)

幹事より、6月18日に第1回タスクが開催され、副主査の指名が行われたこと、幹事は各分科会の幹事が指名されたことが報告された。また、今回を含め4回のタスクを開催し、来年6月には最終報告を行う予定であることが報告された。

## 6 LUA実施に先立つ安全評価の考え方について(S1SC3-4-1,4-2)

資料 S1SC3-4-1 に基づき、LUA実施に先立つ安全評価の考え方について、高野氏より説明され、議論を行った。その結果、上位概念（規制）と整合させて規定するものと、運用ルールを規定する部分とがあり、同一標準とするのか別の標準にするのか今後適切な段階で判断することが確認された。また、LUA 評価としては、燃料の健全性に関する評価を網羅的に含めること等が確認された。今後、概念的なものでは無く、具体的な内容案を基に議論を進めることとした。

## 7 米国 North Anna 炉における Framatom ANP 燃料(M4, M5)の LTA 計画(S1SC3-5-1~3)

資料 S1SC3-5-1~3 に基づき、海外での LUA 計画について、参考情報として土内委員より説明された。特に合理的な評価について、具体例を説明し、議論・確認した。

## 8 福島第2及び大飯での LUA 設置許可申請

福島第2の 9×9 少数体の設置許可について岩本委員、巻上委員から説明がなされた。また、大飯4号炉での 55GWd/t 燃料の少数体の設置許可について西川委員より説明がなされた。これらについて、国内で合理的に評価されている点を議論・確認した。

## 9 総括議論

今後の方針について総括的な議論を行った。その結果、実証データが無くとも合理的な評価による外挿評価を認める点が、海外と国内で異なる傾向があること等について意見が出され、今後、評価の仕方について具体的な内容を議論することが確認された。

## 8 その他

次回開催日は、9月10日の午後を第一候補、9月8日の午後を第二候補とし、別途メールで調整することとした。

以上